

安倍首相
が号令

“期限を区切って
憲法9条変えよ”

安倍晋三首相が憲法9条1項・2項を残しつつ自衛隊を書き込む、オリンピック・パラリンピックの2020年に施行すると言い出しました。自衛隊を憲法で追認するだけにとどまりません。9条の歯止めをなくし、自衛隊を「殺し、殺される戦争」にさらに駆り立てる、大変危険な道です。



ボークン/画匠 丸カクサン/器

平和の9条が壊されます

2014年の集団的自衛権行使容認の閣議決定、2015年の安保法制=戦争法と日米新ガイドライン……安倍首相は、「海外で戦争する国」にするために、自衛隊を変質させてきました。それでも、表向きは9条2項の「制約の範囲内」といつてきました。

もし、憲法9条に自衛隊の存在理由を書いたり、「但し書き」をつければ……9条2項

は空文化し、海外での無制限の武力行使が可能となります。安倍改憲のねらいはここにあります。

改憲右翼団体の
「日本会議」のシナリオに沿って

安倍首相と同じ提案をしている「日本会議」。プランは、「9条2項を削除するか、あるいは自衛隊を明記した3項を加えて2項を空文化させる」(『明日への選択』2016年11月号)とあけすけに語っています。

二重の憲法違反です

内閣総理大臣に課された憲法の尊重・擁護の義務も投げ捨てる。行政政府が立法府に不当に介入して「三権分立」を否定する。二重の憲法違反の発言です。しかも、オリ

ピック・パラリンピックさえ改憲の口実に。自らの野心のためには手段もえらばない、こんな異常なやり方は許されません。

海外での武力行使を無制限に

原水爆禁止国民平和大行進が大洲入りしました。

5月30日、原水爆禁止国民平和行進が大洲入りしました。国民平和行進がはじまって60回。長崎・広島に原爆が投下されて72年を迎えます。今年、3月にニューヨークの国連本部で史上発の「核兵器禁止条約」の交渉会議が115カ国の参加で行われました。唯一の被爆国日本は参加せずに退場しました。

日本はアメリカの「核の傘」に依存し続けるのではなく、核兵器の非人道性を告発し、核兵器廃絶の主導をすべきです

午後14時50分から大洲市に申し入れを行いました。総務部長や議会関係者の対応でした。

梅木かつこ市議も同席しました。



市民アンケートでお寄せ頂いた声を届けました

現在、市民アンケートを実施しています。みなさんの声を大洲市政に届けます。アンケートにご協力ください。以下はアンケートで寄せられた市民の声です。

「丸山団地は昔、見晴らしが良かったのに。今は竹藪で前がみえない。竹の葉っぱが落ちて大変。下の田んぼも葉が落ちるといっている。なんとかしてや。」の声を市政に届けました。

現場を地図で確認して、「一度現地を見てみます」という事でした。現地でお会いになったら説明してあげてください。

演説会のお知らせ

日本共産党演説会を開きます。お誘いあわせておいでください

- 日時 7月22日 午後2時から
- 場所 大洲市民会館 中ホール
- お話する人 梅木 かつこ 市議会議員
- 清水 ただし 衆議院議員
- 白川 ようこ 日本共産党比例予定候補者
- 西井 直人 日本共産党衆議院4区
予定候補

